

～ お盆 ～



8 月はお盆の月です。

今年のお盆休みは、連休になっている方も多いのではないのでしょうか。弊社は、8 月 10 日(土)から 18 日(日)まで合わせて 8 日間の休日があります。ゴールデンウィークの連休に続き、今年は連休が多い年になっております。私のお盆休みといえば、お墓参りをして両親や親戚と食事をしたり、夏バテの体を休める期間としております。今年は、県外に住んでいる息子も連休で帰省する予定ですので、久しぶりに一緒に出掛けられることを楽しみにしています。

さて、今回お盆月ということで、Wikipedia を使って調べてみました。

【起源】

盆の明確な起源は分かっていない。1 年に 2 度、初春と初秋の満月の日に祖先の霊が子孫のもとを訪れて交流する行事があったが、初春のものが祖霊の年神として神格を強調されて正月の祭となり、初秋のものが盂蘭盆(うらぼん)と習合して、仏教の行事として行なわれるようになったと言われている。日本では 8 世紀頃には、夏に祖先供養を行う風習が確立されたと考えられている。

【時期】

伝統的には旧暦 7 月 15 日にあたる中元節の日に祝われていた。しかし、日本では明治 6 年(1873 年)1 月 1 日からグレゴリオ暦(新暦)を採用。従来、日本の多くの年中行事は旧暦を基にしていたため、年中行事によっては新暦の採用によって季節が合わなくなるものを生じた。特に新暦の 7 月 15 日が農繁期にあたる地域では著しく支障があったため地方によってお盆の時期に違いがみられるようになった。※ほぼ全国的に多くの地域が、新暦 8 月 15 日(月遅れ盆)となっております。

【お供え物】

お盆のお供え物としてよく知られているのは、キュウリやナスに爪楊枝や割り箸で四つ足をつけたものです。この場合のキュウリは「馬」を意味し、ナスは「牛」を意味しています。精霊を少しでも早く迎えられるよう、迎え日には馬に乗って来られるように。帰るときにはゆっくり遅れるよう、送り日には牛に乗って帰れるように、という願いが込められているといえます。そのほかのお供え物としては、故人の好物やお迎え団子、そうめんなどを用意する場合もあるようです。

以上、お盆について調べてみました。みなさんも連休中、車を運転して遠出等を予定している方も多いと思います。適度な休憩を取り、楽しい連休としましょう。

